

第238回 教育研究評議会議事要録

日時 令和6年5月28日(火) 15時00分～16時00分

場所 大学本部棟5階第1会議室

出席者

(評議員) 中村学長、黒澤・奥田・茅・片田・市川・木内・小林 各理事、塙 副学長
服部・小泉・中山・岸上 各学域長、幸田附属図書館長
高橋・田中・谷口・郷・武井・大山・石平・川村・飯山 各教授
(列席者) 長谷川・井上・小谷・島 各学長補佐、齋藤・八巻監事
志村・深澤・種田・壬生・雨宮・望月・石原 各部長
植村・望月・齊藤・岩元・大坂・笹原・大森・加勢・千野・各課長

議事要録確認

第237回教育研究評議会(R6.4.23開催)議事要録を確認した。

報告事項

- 1 令和6年度入学試験における出題ミスについて
奥田理事から、資料1により、標記出題ミスの概要及び対応策についての報告があった。
中村学長から、ミスが複数発生していることから、作問者以外による確認体制の見直しを図るよう発言があった。
- 2 令和6年度科学研究費助成事業の内定状況等について
茅理事から、資料2により、標記事業の内定状況及び今後の対応等について報告があった。
中村学長から、内容について十分な検証・分析を行うとともに、各学域にも共有するよう発言があった。
- 3 教員の採用(昇任)報告について
片田理事から、資料3により、大学院総合研究部会議等の選考を経て学長が発令した教員1名の採用について報告があった。
- 4 令和6年度「成果を中心とする実績状況に基づく配分(共通指標)」の結果等について
市川理事から、資料4により、文部科学省からの基幹運営費交付金(基幹経費)のうち、評価項目に基づき配分される予算について報告があった。また、本評価結果を令和6年度の学域運営充実経費の予算配分額に反映させる旨の補足説明があった。
片田理事から、評価項目の配分対象経費等を意識して取り組んでもらいたい旨の発言があった。
- 5 令和5年度電気使用量及び使用金額について
市川理事から、資料5により、標記内容について報告があった。今後は電気だけではなく、ガス等も含めたエネルギー全体の使用量や環境負荷への配慮等を含めて報告していきたい旨の補足説明があった。

6 キャンパスマスタープランの改訂について

市川理事から、資料6により、標記マスタープランを改訂したことについて報告があった。
中村学長から、20年、30年後を見据えたキャンパス全体のプランが必要になってくること、及び武田通りのフェンス補修など構内の環境整備を進めていきたい旨の発言があった。

7 中央教育審議会大学分科会「高等教育の在り方に関する特別部会」での発表内容について

中村学長から、資料7により、標記部会の目的などの概要について説明があり、併せて「地域における大学の在り方」をテーマに同部会（R6.4.26開催）で発表した内容について報告があった。

審議事項

1 学則の一部改正（案）について

奥田理事から、資料8により、教育学部で高等学校「情報」免許課程を新設することに伴い、学則の一部を改正することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

2 大学管理スペースの使用許可（案）について

市川理事から、資料9により、標記使用許可27件について説明があり、審議の結果、これを承認した。

その他

- ・中山工学域長から、机上資料により、工学部創立100周年記念事業に係る教職員への協力要請があった。

※ 次回は、令和6年6月25日（火）15時00分からの開催を確認した。